

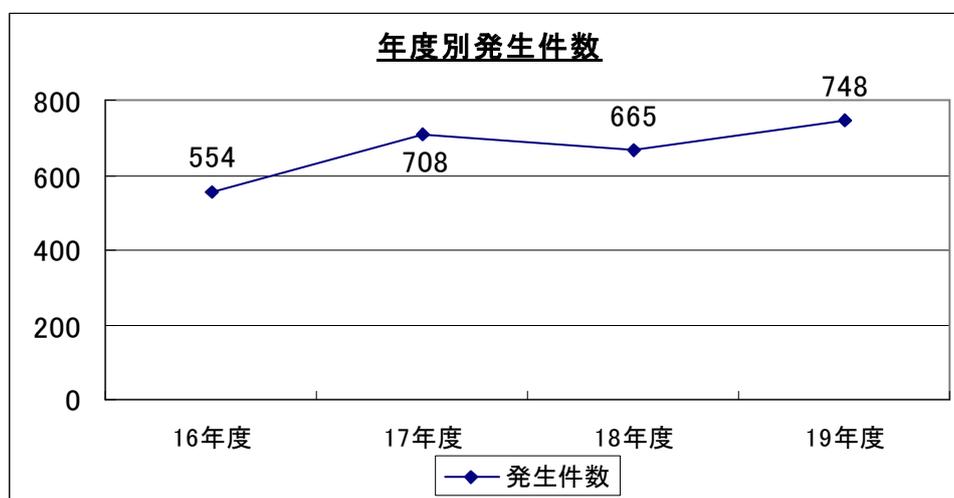
鉄道係員に対する暴力行為の件数・発生状況について

(大手民鉄16社・JR3社・東京都交・大阪市交 計21社局)

社団法人 日本民営鉄道協会
東日本旅客鉄道株式会社
東海旅客鉄道株式会社
西日本旅客鉄道株式会社
東京都交通局
大阪市交通局

日本民営鉄道協会、JR東日本、JR東海、JR西日本、東京都交通局、大阪市交通局では、平成16年4月～平成20年3月(平成16年度～19年度)の4年間に発生した駅員や乗務員等の鉄道係員に対する暴力行為の件数の集計を行いました。その結果、平成19年度は1日あたり約2.0件発生しており、暴力行為の発生件数は依然として増加傾向にあるといえます。

主な集計・分析結果は以下の通りとなります。



<特徴>

- ・飲酒する機会の多い12月に最も多く発生している。
- ・木曜から土曜の週の後半部分にかけて発生件数が増加している。
- ・22時以降の深夜帯に多く発生し、また、加害者の多くが飲酒ありとなっている。

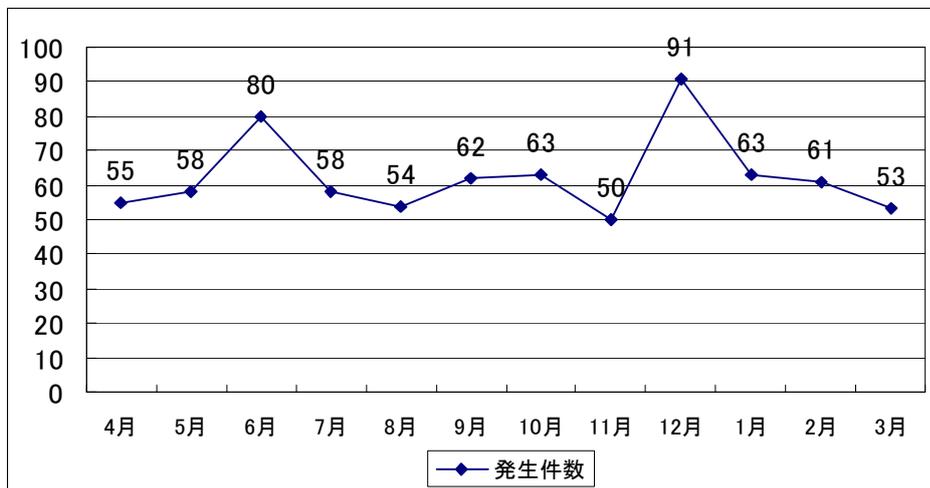
詳細は<別紙>参照

～ 鉄道係員に対する暴力行為の件数・発生状況について（詳細）～

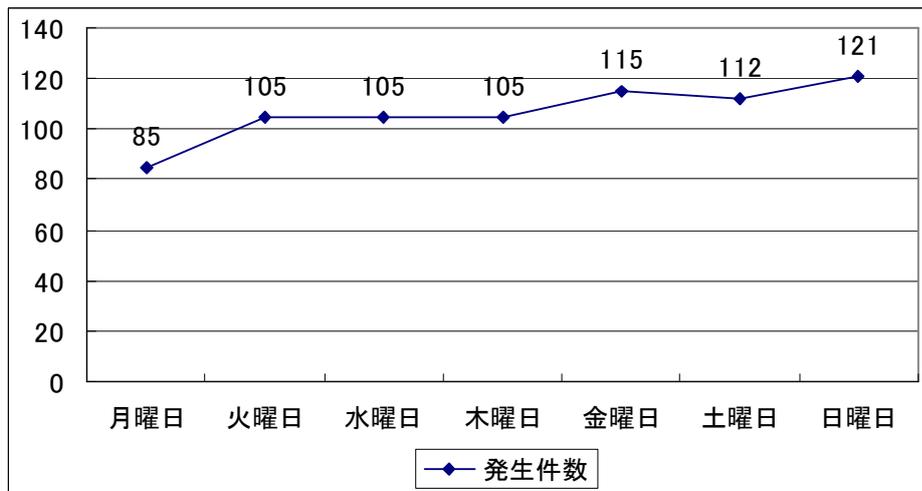
平成19年度に発生した暴力行為について、21社局の傾向を分析いたしました。詳細は以下の通りです。

※ なお、発生状況の詳細が判明しているケースについてのみ傾向を図表化しましたので、発生件数の合計が項目ごとに異なりますことを予めご了承ください。

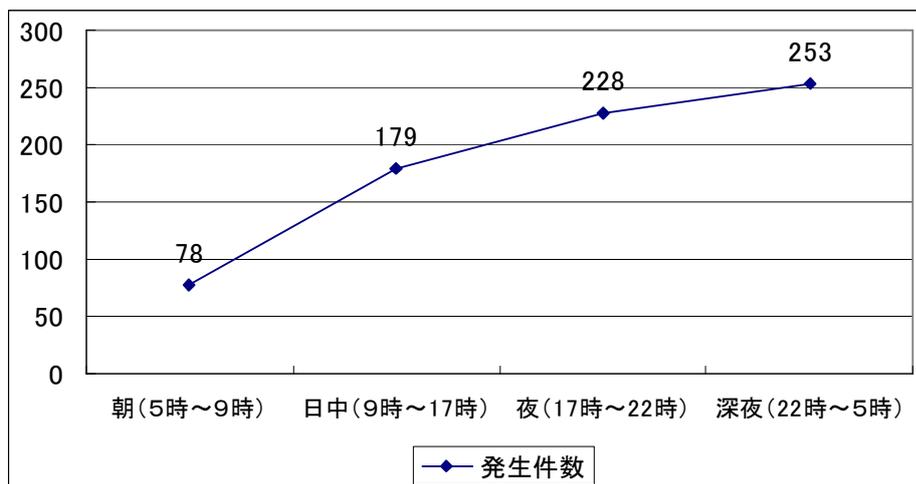
1. 発生月



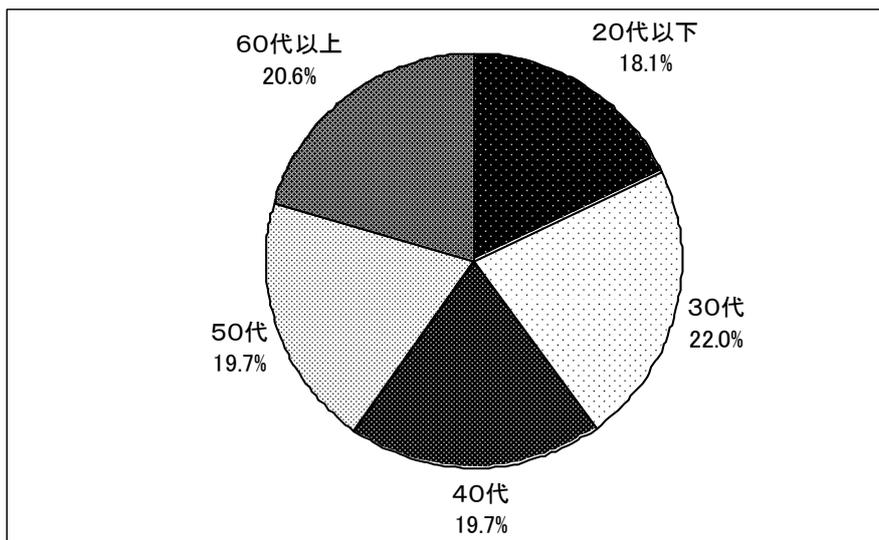
2. 発生曜日



3. 発生時間帯

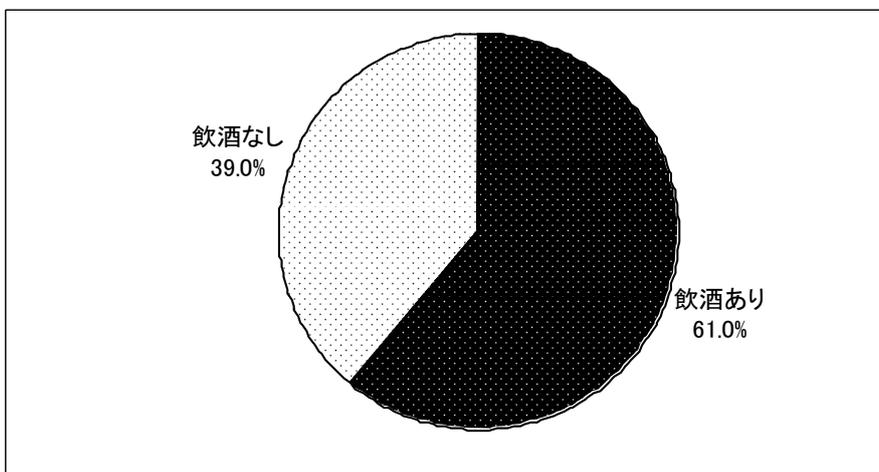


4. 加害者年齢



※ 加害者年齢の判明している 641 件について図表化した。

5. 加害者の飲酒の有無



※ 飲酒状況の判明している 697 件について図表化した。

以 上